

ステークホルダーとのコミュニケーション

新光電気グループにおけるビジネスは、お客様、お取引先、株主・投資家や地域社会の皆様、および社員等、さまざまなステークホルダーの皆様によって支えられています。ステークホルダーの皆様から寄せられるご期待に応え、長期的かつ安定的な利益の創出および企業価値の継続的な向上をはかることが、新光電気グループに求められています。

新光電気グループにおいては、ステークホルダーの皆様との多様なコミュニケーションを通じて、当社グループに対するご期待やご要望等を把握するとともに、社会的課題を理解することにより、企業としての社会的責任の遂行、社会の持続的成長への貢献を目指してまいりました。

今後も、ステークホルダーの皆様とのコミュニケーションを一層充実させることにより、信頼関係の向上、社会的課題への取り組みの強化をはかってまいります。



ステークホルダーとの主なコミュニケーション

ステークホルダー	SHINKO Way における企業指針	コミュニケーション (主要なもの)	主な窓口部門
お客様	お客様の成功に貢献し、かけがえないパートナーとしてともに成長することを目指します	<ul style="list-style-type: none"> ・お客様満足度調査 ・お客様からのCSR・RBA関連調査・監査対応 ・国内・海外における展示会 ・ウェブサイトによる情報発信 等 	営業部門 海外販売会社 事業部門
お取引先	長期的な信頼関係を構築し、良きパートナーとしてともに繁栄・存続していく、共存共栄の関係を築きます	<ul style="list-style-type: none"> ・調達指針等周知 ・CSR関連調査、実地監査 ・事業継続マネジメントアンケート調査 ・責任ある鉱物調達関連調査・要請 ・お取引先コンプライアンスライン 等 	資材調達部門
株主・投資家	企業価値向上の取り組みや成果を理解いただけるよう、事業活動の状況や財務情報を適時・適正に開示します	<ul style="list-style-type: none"> ・株主総会 ・報告書・中間報告書 ・IRウェブサイトによる情報発信 ・問い合わせ対応 ・IRフォーラム 等 	広報IR部門
地域社会	地域活動等の社会貢献活動を通じ、地域に根ざした企業として地域社会との共生をはかります	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の皆様との定期交流会 ・工場見学会(地域・近隣学校) ・地域行事への参加 ・社会貢献・ボランティア活動 ・自治体との対話 等 	総務部門 各事業所
社員	多様性の尊重による企業価値の向上を目指すとともに、自己の成長を実現できるよう支援します	<ul style="list-style-type: none"> ・労働協議会、働き方改革労使会議 ・安全衛生委員会 ・内部通報相談窓口 ・目標管理・業務目標面接制度 ・社内報、イントラネット 等 	人事部門 総務部門